にいがた労福協

ライフサポートセンター

No.46　2021年７月15日発行
一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965 新潟市中央区新光町６番地２
Tel 025-281-0890　Fax 025-281-0891
E-mail ni-rfk@bz04.plala.or.jp
URL　http://www.niigataken-rofukukyo.com/
発行責任者　間　英輔

「誰ひとり取り残さない」
県労福協 第42回定時総会を開催

6月18日（金）新潟東映ホテルにおいて、県労福協第42回定時総会が開催され、会員団体・役職員の92名が参加しました。

本年度の総会は、新型ウイルス感染拡大防止対策の観点から参加会員に一定の人数制限を要請しつつ、総会後の特別講演も開催することとしました。

牧野理事長から、『新型ウイルスの感染拡大に伴い、多くの人たちが仕事や住まいを失い、雇用不安や様々な困難を抱えている。この危機を乗り越えていくには、脆弱な公的セーフティネットを強化するとともに、働く仲間や地域の人たちが連帯し、「誰ひとり取り残さない」社会にしていくことが必要である。

中央労福協では労働者自主福祉の取り組みの後押しとして、地方労福協が地域で共感を広げ新たな活動にチャレンジするための、生活・就労応援活動を支える、「ろうふくエール基金」の設置を行った。貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働き暮らせる持続可能な社会を実現するために、今こそ私たちが真価を発揮する時である。

そのためには、労働運動と労働者福祉事業が「ともに運動する主体」として関係を強化し、消費者運動、ＮＰＯ・市民運動などとの連携を深め、共助の輪を広げることにより、多様で重層的なセーフティネットを日本社会に張り巡らし、貧困や格差を是正していくことが必要である。

また、地区労福協活動と地域連帯は、県内10地域の地区労福協が県労福協の地域組織として、各地区における勤労者の福祉向上と生活安定、経済的・社会的地位の向上を目指す活動に取り組んでいる。

地域で働き、地域で暮らす人たちの抱えている生活問題や雇用に関わる問題の解決には、何よりも地域で顔の見える活動が必要であり、行政やボランティア組織、ＮＰＯ、労働者福祉事業団体など、地域の人たちのニーズに対応したサービスの提供が求められる。地区労福協活動は、人材や財政等の課題を抱えているが、地域活動は地域で対応する時代に入っている。

地域の活動は地区労福協が主体となり、地域のさまざまな団体と連携をはかり活動を進める』との挨拶がありました。

労働金庫から生活資金や住宅資金を
借り入れる際の保証人となる

勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】　（2021年4月末現在）

保証引受の内容	保証引受残高
無担保ローン	36,097件　51,404,057,588円
有担保ローン	9,542件 109,916,682,182円
合　計	45,639件 161,320,739,770円

一般財団法人 新潟県労働者信用基金協会
〒951-8113
新潟市中央区寄居町332番地18

総会では、２０２０年度の事業報告、２０２１年度事業計画、２０２１年度収支予算報告を行いました。

事業計画の補強意見として、①堀田代議員（新潟ＮＰＯ協会）より、消費生活ネットの適格消費者団体の認定に向けた取り組み報告、②小林代議員（フードバンクにいがた）より、７～８月の夏休みにおける（給食が無い）ひとり親家庭等における自死等につながる厳しい家庭実態の救済に向けた緊急の食料支援の取り組みに対する協力要請、③齋藤代議員（ワーカーズコープ）より、労働者協同労働組合法の展開に向けた思いと協力要請の補強意見がありました。

第１号議案「２０２０年度の決算報告の承認および監査報告の承認に関する件」、第２号議案「定款の変更に関する件」、第３号議案「会費規定の改訂に関する件」、第４号議案「役員改選に関する件」について、全て満場一致で承認されました。

なお、総会において20名の理事、３名の監事が承認され、総会終了後の理事会において、理事長　牧野茂夫（連合新潟会長：留任）、副理事長　齋藤敏明（労働金庫理事長：留任）、小野塚豊（こくみん共済ｃｏｏｐ本部長：留任）、専務理事　間英輔（県労福協：留任）、が選出されました。

総会後に講演会を開催し、「日本のめざすべき道」と題して、与良正男氏（毎日新聞社：専門編集委員）より、現在の政治状況等幅広い角度からの講演がありました。

【退任役員】（敬称略）

理　事　小林　礼子（日教組）
理　事　早川　武男（退職者連合）
理　事　菅井　秋彦（新潟地区）
理　事　羽深　浩一（上越地区）
監　事　筒井　泰樹（連合新潟）

長い間お疲れ様でした。

【新役員（２０２１～２０２２年度）】

理事長　牧野　茂夫（連合新潟）
副理事長　齋藤　敏明（労働金庫）
副理事長　小野塚　豊（こくみん共済）
専務理事　間　英輔（労福協）
理　事　齋藤　悦男（自治労）
理　事　砂長　勉（ＵＡゼンセン）
理　事　山崎　雅彦（電機連合）
理　事　小熊　勇（交通労連）
理　事　小林　俊夫（連合新潟）
理　事　大津　岳（労働金庫）
理　事　佐藤　浩（こくみん共済）
理　事　中村　綾男（労信協）
理　事　齋藤　由宣（退職者連合）
理　事　中川　亨（ろうきん財団）
理　事　小林　佳代（県生協連）
理　事　川原　隆哲（ワーカーズ）
理　事　高見　優（ささえあい生協）
理　事　川﨑　晃（新潟地区）
理　事　矢島　良彦（中越地区）
理　事　笹井　智則（上越地区）
監　事　桑原　典子（連合新潟）
監　事　大岩　敏和（労働金庫）
監　事　玉木　豊（こくみん共済）

「お悩み」を安心に変える住宅ローンです。
あんしんポイント1 返済が完了するまで 充実したサポート体制
あんしんポイント2 夫婦連生団信ならどちらかに万一のことがあった時 住宅ローン残高0円
あんしんポイント3 毎月の返済額にゆとりをもてる 最長40年返済
あんしんポイント4 今あるローンがまとめられる まるごと500
あんしん住宅ローン
※あんしんポイントに関して詳しくはお問い合わせください。
労働組合等にご加入の方は
労働組合等にご加入の方限定 申込手数料 無料！ 0円※1
保証料 無料！ 0円※2
労働組合等にご加入の方限定 固定金利選択型 10年固定 特別金利 会員応援金利 年1.00%
※労働組合等に加入されていない方[年1.85%]
●ご融資金額／最高1億円●ご返済期間／最長40年（全期間固定金利型の場合は最長35年）●お使いみち／新築・増改築・土地購入、他金融機関からの住宅ローンの借換えetc.●担保／土地・建物●申込手数料／無料（※1-労働組合等に加入されていない方が100万円以上のお申込をされる場合は申込手数料55,000円〈税込〉が必要となります。）●保険／団体信用生命保険付き（ご夫婦が連帯債務者である場合、ご融資金利に年0.1%上乗せで、夫婦連生団体信用生命保険をお選びいただけます）●保証／保証機関の保証　保証料はろうきん負担（※2-2021年5月1日より労働組合等に加入されていない方がお申込をされる場合は別途、保証料が必要となります。）
※固定金利選択型の会員応援金利は、当初特約期間終了時まで適用し、当初特約期間終了後はそれぞれの通常金利を適用します。※金利適用条件・項目は、金利情勢等により見直しする場合があります。※審査結果により、ご希望に添えない場合があります。※保証人をご用意いただくことにより、ご利用いただける場合があります。※労働組合等に加入されていない方は金利・保証料が異なります。※店頭またはホームページで返済額の試算をいたします。※詳しくは店頭に説明書をご用意しております。※表示金利は2021年3月1日現在。
新潟ろうきん
0120-191-880（受付時間9:00～17:00）
●休業日=月～金の祝日（振替休日含む）、5月3日～5日、12月31日～1月3日
※1月4日、5日が土曜日または日曜日の場合は休業日となります。

新潟県奨学金ネットワーク設立に向けた学習会
～北海道奨学金ネットワークに学ぶ～

6月3日（木）勤労福祉会館において、標記の学習会を開催しました。学習会には29名（16団体）の皆さんから会場とweb参加の併用により出席いただきました。

この間、準備会を形成し（県労福協加盟団体と江花弁護士の9名により）奨学金問題の電話相談などを取り組んできました。会議の中で、他団体とのネットワークの構築が必要であると認識し、先進事例を学び県内のネットワーク構築に向けた足がかりとすることを確認しました。

講師の小関顕太郎さん（現：北海道労福協副理事長）は、北海道奨学金ネットワークの設立から運動を作り上げた方です。

講演では「『奨学金に関わる返済が生活の負担になっている』という一本の電話相談があり、その後、中央労福協としてもこの切実な声を『奨学金制度の抜本的な改善』という形で全国運動に押し上げけん引している。この運動は、学生のみならず返済に苦しむ社会人、学生を持つ保護者へと広がりを見せた。奨学金返済に苦しまなかった世代に対して現状認識の変革を迫り同時に、高騰する入学金や授業料、奨学金という仮面をかぶった日本の教育ローンの実態、無償であるべき教育制度の理念崩壊にまでメスを入れることとなった。個人の問題として思われたことが、改善すべき共通語となった」、更に「北海道内の実態調査や関係機関との連携によりネットワークが設立され、現在は、『ストップ。格差・貧困拡大』という観点から、ウイルス禍で困窮する若者・学生を対象として「食」で応援する『ほっかいどう若者応援プロジェクト』に繋がっている」との報告がありました。

今後は、学習会を契機として9月18日開催予定の「2021ワーク&ライフフォーラムin県央」で、中京大学大内教授を招いてのセッションを計画しています。

今回の学習会に、経営者団体や奨学金制度のある民間法人、行政では新潟市の方からも参加いただきました。今回の学習会を契機として独自の実態調査や他団体との交流などを計画し、2022年2月頃を目標に「新潟県奨学金ネットワーク」を立ち上げることとしています。

新潟ろうきん夢咲Clubは
〈ろうきん〉に加入していない事業所にお勤めの方が
〈ろうきん〉を利用する際にご加入いただくメンバーズクラブです!

ご入会
新潟ろうきんの県内26店舗で入会手続きができます。
加入申込書は新潟ろうきんの全店舗に備え付けてあります。※入会金や会費は必要ありません

ご加入いただける方
新潟ろうきんとお取引がある、あるいはお取引を予定されている方で、
以下のいずれかの加入条件を満たす15歳以上の方となります。
1 新潟県内に居住または勤務する勤労者の方など
2 将来、新潟県内に居住または勤務する予定のある方

おもな活動と会員サービス
- 会報誌「夢咲Club通信」の発行
- 暮らしに役立つイベントなどの開催
- 安心の無料相談ネットワーク（弁護士無料法律相談、健康ダイヤルなど）

ご加入は最寄りのろうきん本支店窓口へ。お問い合わせは新潟ろうきん夢咲Clubまで。

新潟ろうきん夢咲Club
〒951-8113　新潟市中央区寄居町332番地38 新潟県労働金庫本店5階
TEL 025-201-8765　FAX 025-201-8755
https://www.n-yume.jp　新潟ろうきん夢咲Club　検索

2021にいがた協同集会

労働者協同組合法が切り拓く 地域・未来への地域・未来への希望

～共に働き、共に暮らし、共に生きる地域づくりに向けて～

4月10日（土）新潟市中央区勤労福祉会館において、標記の集会が157名（会場20名、web137名）の全国各地から参加で開催されました。

集会の主催者「にいがた協同ネット」共同代表の渡邉登氏から「協同ネットは、2008年に新潟市において全国協同集会が開催されたことを契機に、その後も研究会や学習会を重ねるとともに、労働者協同組合法（以下、労協法）の成立に向け取り組みを進めてきた。昨年12月4日に労協法が成立したことを受けて、今回の集会を企画した」と挨拶がありました。集会は、労協法の概要や記念対談、各地で実践されているリレートークを中心に、新型ウイルス感染症対策を行う中で開催されました。

特に、記念対談では、「労協法の意義と未来への希望」と題して、齋藤幸平氏（大阪市立大学院准教授）と、永戸祐三氏（ワーカーズコープ名誉理事）による興味深い内容での熱のこもった対談が行われました。齋藤氏は現在、『人新世の「資本論」』を執筆され、SDGsは「大衆のアヘン」である。地球環境の破壊をやめさせるためには、資本主義の変換が必要であるとの分析を表明されました。永戸氏は、40年間の労働者協同組合運動、20年にわたる法制化への取り組みを熱く語り、労協法の可能性を最大限引き出すことが、働く者のまともな社会構築につながると力説されました。

現場からの報告（リレートーク）では、①ワーカーズコープ宮城県登米エリアから「協同労働が果たす地域貢献」と題して、登米市における取り組みの報告がありました。②広島市「協同労働」プラットフォームから、「広島市『協同労働』プラットフォーム事業について」と題して、市内の25団体が取り組んでいる内容について説明がありました。③ワーカーズコープ新潟事業所からは、「子育て現場から見えてきたもの」と題して、新潟市東区子育て3施設の取り組み状況について説明がありました。

集会のまとめでは、高見副代表から「自らが主人公となって、地域で連携し、どのような社会を構築するのか、協同組合の使命を果たすため、民主国家の主人公は誰なのかを確認したい」と崇高な挨拶を受け終了しました。

あなただけに贈るご利用特典　新規ご加入キャンペーン　KuruCo（クルコ）

特典1　クルコ人気商品3品プレゼント！　初回注文から3週間、毎週1品ずつプレゼント！

特典2　人気商品8品が加入後3週間は、50%OFFになります。

特典3　個人宅配のご利用手数料　通常220円（税込）が加入後8週間0円でご利用いただけます。

特典4　加入後8週間以内にeフレンズに加入登録すると、100ポイントプレゼント！

※コープデリeフレンズは、コープデリ宅配サービスのインターネット注文サイトです。

co-op コープデリ　コープクルコ　食卓を笑顔に、地域を豊かに。

お申込み・お問合せ・資料請求・こちら

電話から　クルココールセンター　9:00～19:00（月～金曜日）　0120-222-559

スマホから

NPO法人消費生活ネットワーク新潟 第4回通常総会

6月8日（火）新潟市「勤労福祉会館」において第4回通常総会が開催されました。

本年度の総会は、新型ウイルス感染拡大防止の観点から、書面と会場参加（理事・監事）形式での開催となりました。

活動報告および計画の中で、「適格消費者団体」の申請作業は、延び延びとなり本年の6月に最終申請を行い、2021年度中の認定取得を目指す計画が示されました。なお、申請作業の遅れは、新型ウイルス感染症によるもので、消費者庁側に要因があるとの説明がありました。

書面議決による、2020年度活動報告、収支決算報告および監査結果報告、2021年度活動計画（案）、2021年度予算（案）役員選出（補充）など、全ての議案が承認されました。

また、間専務理事は理事に、佐藤事務局長は監事に、引き続き選任されました。

2021年度日韓親善協会講演会・交流会 ～新潟国際情報大学 野崎学長・申教授による講演会～

5月26日（水）新潟東映ホテルにおいて、2021年度新潟県日韓親善協会の講演会が開催され、過去最高の92名が参加しました。

講演会は、新潟国際情報大学学長の野崎茂氏と同大学国際学部国際文化学科教授の申銀珠氏から、「国際情報大学の『国際化』教育が目指すもの」（野崎氏）、「国際情報大学の韓国関連教育について」（申教授）から、大学の現状、学生の韓国の大学留学・交流の実態など、国際的な視野を広めることの重要性や、次代を担う人間形成の取り組みについての講演がありました。

また、交流会には、72名の参加があり、アトラクションとして「古町芸妓の舞」を堪能し、お酌禁止・自席を離れない等、マスク会食を静かに行い、日韓親善友好に思いを強める有意義な交流会となりました。

なお、本年の総会は、10月に開催予定の運びとなっています。

自賠責共済

自動車損害賠償責任共済

自賠責共済（保険）への加入は、法律（自動車損害賠償保障法）によって義務づけられており、自賠責共済（保険）に加入していない車両は運行できません。もし、加入しないで自動車・バイクを運行すると法律により罰せられます。

●未加入で運行した場合

6ヵ月の範囲内の 免許停止（違反点数6点）

＋

1年以下の懲役 または 50万円以下の罰金

すべての自動車やバイクに加入が義務づけられている自賠責共済（保険）の満期日は近づいていませんか?

お申し込みいただく際に必要なもの

①契約される車両の車検証

新車等の新規車検登録の場合は、車台番号および車種が記載された書類（自動車売買契約書等）、原付等の車検対象外の自動車の場合は、標識交付証明書、軽自動車届出済証、または車台番号のわかる書類

②満期をむかえる自賠責保険（共済）証明書

マイカー共済とあわせてのご加入をおすすめします。

〈お問い合わせ先〉

こくみん共済 coop NEWS

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済〈全労済〉 全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

新潟推進本部（新潟県総合生活協同組合）

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき（契約概要・注意喚起情報）」を必ずご確認ください。

地区労福協からのたより

佐渡地区

4月29日（木）佐渡地区労福協は、第92回佐渡地区メーデーにジョイントしてライフプランセミナーを開催しました。

アソシア志友館に問い合わせてから2年越しの企画でした。映画「日本一幸せな従業員をつくる！」鑑賞、「柴田さんから学んだ大切なこと」と題しての3人のリレー講話というプログラム構成でした。

有馬さんからは「会社で大事なのは理念」経営者が変わってもブレない軸となるからと経営理念づくりを始めに手掛けた話。〝すべての活力の源泉は人である！〟そしてここから〝日本一幸せな従業員をめざす〟が生まれたこと。顧客満足度より幸せな従業員をつくることに情熱を傾けたこと。柴田さんは総支配人になった時に労働組合の委員長に戻ればいいと明言され、ちゃんと弱き立場の人にスポットを当てつつ、一人ひとりの違いを認めた経営でした。

渥美さんからは、柴田さんと初めて名刺交換した時のこと、そのあと浜松から毎月通い詰めるようになった柴田さんの魅力について、渋沢栄一さんの名言を引用「私は人を採用する時、知恵の多い人より人情に熱い人を採用した」「時代はＡＩ社会に突入だが、人にしかできない事もあるのでは」との意義深い解説がありました。

人とのつながりが薄れてきている今、立ち止まって見つめなおす機会を与えられたような時間でした。皆さんもぜひ鑑賞してみてください。

小千谷地区

6月23日、２０２１年度小千谷地区労福協総会（連合小千谷支部拡大単組代表者会議と同日開催）を開催しました。

例年は、50～60人規模で開催し、終了後は盛大に懇親会を開催しておりますが、やはり今回は規模を縮小しての開催としました。

活動報告ならびに決算報告の後、活動計画と予算をみんなで確認し承認いただきました。主な活動内容としては、上期に生活安心セミナー、下期にライフプランセミナー、納涼祭やチャリティーコンペを計画しています。

新型ウイルスの影響で活動が思うようにできない中、何ができるか、どうすればできるかを役員全員で考えながら活動していこうと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。

柏崎地区

～柏崎ライフサポートセンター～【コーディネーター佐々木】

〝ひとりで、悩まないで。〟のキャッチフレーズとして、ポスター・チラシ・機関紙等への掲載も要因ですが、知名度は浸透しています。

相談内容も労働（セクハラ・パラハラ・お客さんからのいじめ）、就職活動しても不採用が続き不安、その他。話の終わりには、「何でも話せました・気持ちが落ち着きました。」との言葉を頂きます。

当センターの特徴として、①公共機関との連携（リファー）が出来ています。②リピーターが多いです（また来てもいいですか？）。③友達への紹介（ライフサポートへ行ってみたら）。相談者の対応に心がけている事ですが、①話始めるのを待つ。②傾聴（うなずき・沈黙）。③指示はしない（本人の意思尊重）。④寄り添う気持ち・姿勢。

5年経過しましたが、関係者の皆さんからの支援・助言があればこそ、ここまで続けられました。

第34回チャリティーゴルフ大会
「NPO法人 にいがた災害ボランティアセンター」に寄付!!

5月12日（水）県労福協主催による第34回チャリティーゴルフ大会が「フォレストカントリー倶楽部」で開催されました。

当日は、五月晴れの絶好のゴルフ日和でした。

98名が参加し、実力をいかんなく発揮する方、練習不足で大たたきをする方など、それぞれにプレーを楽しみながら交流を深め合うことができました。三密を避けるため、昨年と同様に開催ルールを前半9ホールによるハンディ戦とし、終了後の表彰式は行わず、18ホール終了時に個別表彰を行う形態で開催しました。

参加者の厚意により集まったチャリティー金161，000円は、6月2日（水）勤労福祉会館内において、牧野理事長から全額、にいがた災害ボランティアネットワークの李仁鉄理事長に贈呈しました。

参加者の皆様のご協力にあらためて感謝申し上げます。

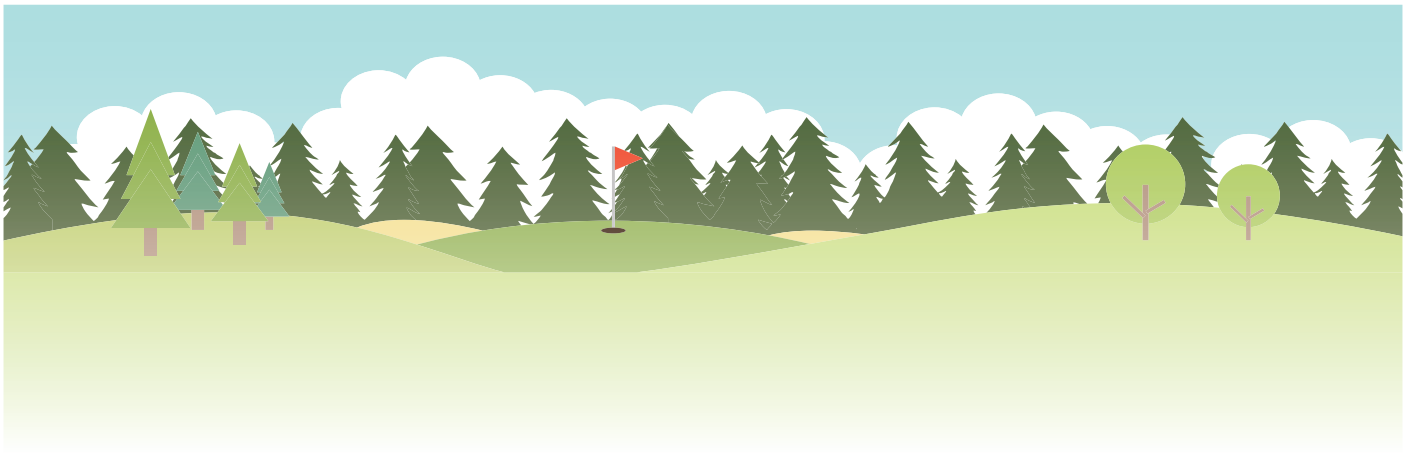
【西コース優勝：飯田　尚人氏】

【東コース優勝：大岩　敏和氏】

【チャリティー金の寄贈】

● 大会の上位入賞者 ●

東コース優勝者	大岩　敏和	（労働金庫）
西コース優勝者	飯田　尚人	（電機連合）
東アウトベスグロ	丸山　敏明	（運輸労連）
東インベスグロ	近藤　智広	（コープクルコ）
西アウトベスグロ	立川　直哉	（ＪＡＭ）
西インベスグロ	青木　文子	（県生協連）



第92回新潟県中央メーデー
「安心して暮らせる社会へ！全集中で取り組もう!!」

4月29日（木）新潟市・新潟東映ホテルにおいて県中央メーデーが開催されました。

新型ウイルス感染症の影響で2年連続で、YouTubeチャンネルを使った「連合新潟TV」によるライブ配信形式となり、式典は約40名の役員・来賓の参加による集会となりました。

牧野実行委委員長は「社会経済活動の抑制が様々な業種や業態で極めて大きな影響が生じ、働く者の環境は厳しさを増している。格差是正や共生社会の実現などに向けて取り組みを進める」と宣言しました。

本来であれば多くの仲間の参加によりメーデーの意義を確認している場となる予定でしたが、感染拡大を最大限考慮しての開催でした。

最後に、小林実行委員会事務局長から「次回第93回メーデーは、多くの仲間が結集する集会としたい」との強い思いを込めた閉会の挨拶がありました。

なお、県労福協の間専務理事も、会場に参加して連帯の挨拶を行いました。

新潟県労働金庫
第69回通常総会

6月25日（金）ANAクラウンプラザホテル新潟にて、新潟県労働金庫第69回通常総会が開催されました。

総会では、齋藤理事長より、①一年の振返り、②笑顔をつなぐ社会貢献活動、③新潟ろうきん福祉財団、④気になる残高預貸率、⑤信頼され、必要とされる金融機関であるために、について事例も含め丁寧な挨拶がありました。

報告事項では、第69期業務報告、貸借対照表および損益計算書報告の件、決議事項では、第69期剰余金処分案承認の件、2021年度事業計画設定の件など、全て確認、承認されました。

連合
ゆにふぁん

詳しくは
ゆにふぁんホームページを
ご覧ください

◆ ゆにふぁんの運営 ◆

ゆにふぁんマップでは連合本部が主体となり、活動の実施団体（NPO・NGO）、地方連合会（連合新潟）、構成組織と協力して地域の活動を掲載しています。

クラウドファンディングについて

クラウドファンディングは、インターネットに掲載された活動などの趣旨や目的に賛同した個人が、その活動に資金提供できる仕組みです。ゆにふぁんでは、日本初・実績No.1のクラウドファンディングサイト「READYFOR」と連携し、資金を必要とする活動団体へのクラウドファンディング開設を審査、サポートします。

READYFORに掲載されたプロジェクトは、ゆにふぁんマップで紹介し、広く支援を募集します。

ゆにふぁんマップへの掲載をご希望される皆さまへ

詳しくは連合新潟までお問い合わせください。
☎025－281－7555　平日9時～17時

ゆにふぁんってなに？

ボランティアをしたいけどどうしたらいいか分からない…。
ボランティアや物資、資金を集めたいけど、どう募集したらいいの…。

そんな皆さんをつなぐ、新しい仕組みです。

海岸の清掃活動

子ども食堂

2020年度調査・研究事業報告

連載／第2回

「平成」から考える社会保障制度のゆくえ
―「超高齢社会」の制度づくり、そして意識改革とは―

公益社団法人 新潟県自治研究センター

2021年3月発刊の調査・研究報告書『あしたへ―平成時代を振り返って―』（勤労者の多面的な生活課題への解決の道筋《Ⅱ》）所収の論文のうち、今回からは、「テーマ別論文」について概要を紹介していきたい。

本報告書では、「超高齢社会」・「年金」・「医療」・「公衆衛生」・「人生100年時代」のテーマ毎にそれぞれ担当者が執筆しているが、今回取り上げるのは、種田和義氏の「高齢社会から超高齢社会へ― 『拡大再生産』の時代は終わった―」である。

【高齢化社会から超高齢社会へ】

全人口に占める高齢者（65歳以上）の割合が7％を超すと「高齢化社会」、14％以上では「高齢社会」、そして21％以上になると「超高齢社会」といわれている。「平成」年間で見た場合、日本が高齢化社会から高齢社会へと突入したのは1995（平成7）の14・6％であり、そのわずか5年後の2000（平成12）年には23％と、超高齢社会に突入した（2020年現在28・7％）。約30年間で高齢化率は、約2倍に跳ね上がったのである。新潟県においては、高齢化率は全国平均をさらに上回っており、「平成」の終わりには32・4％となっている。

ただ、高齢化にしても、少子化にしても「平成」に入る以前から言われていたことであり、社会保障費の増大や地方の衰退などの課題は先送りされてきたのが現実であった。たとえば、施政方針演説で少子化への危機感が初めて盛り込まれたのは、1990（平成2）年のことであった（当時は海部首相）が、その思いが以降引き継がれなかった点を、「政治の怠慢」として種田氏は厳しく指摘している。

【「平成期」の社会保障改革】

「平成」の初めと終わりを比較したとき、社会保障給付費は2・7倍（うち高齢者関連は3倍以上）となっているのに対し、GDPは1・3倍程度の増加でしかなかった。どのように財源を確保し、どのような社会保障制度を構築するのかは今日の課題でもあるが、「平成」年間では、これらはどのように取り組まれたのだろうか。

種田氏は、財源として、今日「社会保障と税の一体改革」において柱のひとつとなっている消費税の歩みについて振り返るとともに、介護保険制度や年金制度などの改革の推移についてデータを挙げて論じている。

そのなかでも、特に昨年の「就職氷河期」での論考と同じく、「小泉構造改革」の問題に焦点を当てている。小泉政権は、「在任中は消費税には手を付けない」として、徹底的な歳出抑制を行い、医療・介護・福祉のあらゆる分野で「負担増・給付減」を断行したが、その結果としてもたらされたものは何だったのか。

種田氏は「一言で言えば『格差の拡大』である」とする。新自由主義的改革手法が中央と地方、正規社員と非正規労働者などの階層を生み出し格差を拡大したことや、たとえば不安要素の51・8％が「老後の生活設計」と答える（2004年「国民生活に関する世論調査」）ような、将来に希望の持てない国になってしまっていること点を、いくつものデータを示し指摘している。

【価値観の転換を】

少子高齢化と社会保障の推移を述べたうえで、種田氏は最後に、「戦後稀に見る高度経済成長を成し遂げた経験から得た、『拡大再生産＝右肩上がりの経済成長』という価値観」からの転換が必要であると提起している。

高齢者が増えることは悪いことなのか。子どもを産まないのは悪いことなのか。高齢者や人口がなぜ「対策」となるのか。「縮小する社会で、旧来の価値観のまま生産性や効率のみを追い求めれば、不寛容は拡大し、『富める者と貧しい者』『若者と高齢者』など階層社会が一層鮮明になり、分断の溝がさらに広がることになろう」との指摘は、社会保障制度改革の必要性とともに重く受け止めるべきものであろう。

また、本報告書には、鬼嶋正之氏の「変わる世界の中で『人生100年時代』を考える」も掲載されている。「人生100年」に関連した、多くの識者や論述の紹介を中心としたものとなっているが、紫雲寺町長時代から「地域」を大切にし、「高齢者」「健康」の課題にも取り組んできた鬼嶋氏の共感する視点を提示したものともいえる。

鬼嶋氏の論稿も示唆に富んだ内容となっており、種田氏の論稿と併せてお読みいただけると、今後の課題への理解がより深まるはずである。

（文責・新潟県自治研究センター　齋藤　喜和）

2021 にいがた ワーク&ライフフォーラム in県央

2021年9月18日(土)　開会10:15～　受付開始 9:45～

連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて

人間らしく生き、働き、暮らすことのできる社会にむけて、労働者福祉運動は「労働を中心とした福祉型社会」の実現をめざしています。このフォーラム開催は、労働者福祉運動に携わる諸団体をはじめ、地域課題に取り組むNPOや市民活動団体、自治体との連携を図り、相互に補完しあい、より大きな相乗効果を発揮できる可能性を追求していきます。多くの方々がご参加くださいますようお願いします。

午前の部／　10:15～12:00

記念講演

コロナ禍と居場所 こども食堂の取り組みから

湯浅 誠氏
Makoto YUASA

会場　**メッセピア** 多目的大ホール
（燕三条地場産業振興センター）

PROFILE

社会活動家。
東京大学先端科学技術研究センター特任教授。
全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。2014～2019年まで法政大学教授。

著書に、『子どもが増えた！ 人口増・税収増の自治体経営』（泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年）、『「なんとかする」子どもの貧困』（角川新書、2017年）、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日新聞出版、2012年）、『反貧困』（岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK出版、2010年）など多数。

ヤフーニュース個人に連載中の「1ミリでも進める子どもの貧困対策」で「オーサーアワード2016」受賞、法政大学の教育実践で「学生が選ぶベストティーチャー」を2年連続で受賞。「こども食堂安心・安全プロジェクト」でCampfireAward2018受賞。他に日本弁護士連合会市民会議委員など。

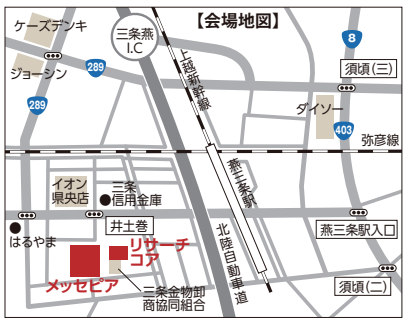
午後の部／　13:30～16:40　会場　メッセピア・リサーチコアまたは開催団体現地等

セッション／県内・市内で活躍する8団体　※裏面の「セッション一覧」からお選びください。

●主催／2021にいがたワーク＆ライフフォーラムin県央実行委員会
●共催／新潟県労働者福祉協議会、県央地区労働者福祉協議会、新潟県労働金庫、こくみん共済coop新潟推進本部、（公財）新潟ろうきん福祉財団
※この事業は、公益財団法人　新潟ろうきん福祉財団の公益支出事業を主たる財源として開催します。

要申込　**参加無料**
（定員290名）　◎申込期限 8月5日(木)
お申込みは、別途申込書にてお願いします。
※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。周辺駐車場ご利用時の駐車料金につきましては各自ご負担となりますので予めご了承ください。
※先着順、定員になり次第、締切りとさせていただきます。

メッセピア会場で
フードドライブ開催します
ご寄付いただきたい食品
①未開封品
②常温保管が可能
③賞味期限が2ヶ月以上残っている
※アルコール類、なま物類、衣類等はご遠慮ください。
フードバンクにいがた



※例年開催しておりました交流会についてはコロナウイルス感染拡大防止のため、開催を自粛いたします。皆さまのご理解をお願いいたします。

お問い合わせ　（公財）新潟ろうきん福祉財団　tel.025-288-5273　県央地区労働者福祉協議会　tel.0256-32-6363

2021 にいがた ワーク&ライフフォーラム in県央　セッション一覧

●別紙の「参加申込書」に、セッション参加の第１希望、第２希望をご記入の上お申し込みください。※「前半・後半コース」か「半日コース」いずれかへのご参加となります。

前半・後半コース（計2セッション選択）※前半グループ（1・2）、後半グループ（3・4）から1つずつお選びください。

セッション会場	13:30～15:00 前半グループ	15:10～16:40 後半グループ
メッセピア 4F 大会議室	**1 職場で困っていることはありませんか？みんなで解決策を考えてみよう** ①参加者をグループ分け ②職場で困っていることを付箋に記入し、模造紙に貼る ③挙げられたものの中で、参加者が解決策を考えられそうなものにシールを貼る ④各参加者シールが一番多いものの解決策を１～３点考える ⑤その困っていることを挙げた参加者が出された解決策を見ながら、自分の職場で出来そうなことなどをコメント 主催／日本労働組合総連合会新潟県連合会（連合新潟）	**3 コロナ禍における学生の実態と奨学金・学費の課題** コロナ禍の猛威は「親からの援助減少」「アルバイト収入の激減」をもたらし学生の生活を益々圧迫、学費支払い困難の結果、自主退学といった悲しい状況も多数生んでいます。本講では本問題の第一人者、大内裕和中京大学教授を一昨年に引き続き招き・学費の延納、減免・奨学金の返済猶予など緊急措置の実態を検証し、学生や奨学金返済に苦しむ若年層の支援について考えます。 主催／新潟県奨学金問題ネットワーク設立準備会
メッセピア 5F 総合研修室①	**2 発達凸凹（でこぼこ）ってなに？～障がいのある子をもつ親のはなし～** 〈NPO法人ギフト代表者からの講演〉 当事者やその家族、支援者など、様々な立場を取り巻く現状を認識し、障がい者福祉や支援のあり方について改めて考える、できることを行動につなげるための機会を提供する、等の内容で講演。 〈参加者とのグループワーク〉 講演だけではなく、参加者も主体的に参加できるような内容で、グループワークを実施する。 主催／新潟県労働金庫	**4 SDGsでつながろう～SDGsの基礎知識と福祉的視点～** 2030年に向けて、連帯・協同のキーワードとなる「SDGs（持続可能な開発目標）」。そもそもSDGsって何？という出発点から、実践的に取り組んでいくための基礎となる知識について、SDGsの根底にある人権や福祉的視点を織り交ぜながらお伝えします（講義＋ワーク）。 主催／認定NPO法人　新潟NPO協会

半日コース（1セッション選択）※A～Eコースの中から1つお選びください。

セッション会場	13:30～16:30（休憩含む） 前半後半通し
メッセピア 5F 総合研修室②	**A 「協同労働」ってなに？～働くことの意味を考える～**　映画「Workers 被災地に起つ」上映と意見交換 前半は、ワーカーズコープ（労働者協同組合）が、2011年から東北被災地で取り組んだ様々な活動を記録した映画（約90分）を上映。後半は、昨年12月、「労働者協同組合法」が成立して、「協同労働」という働き方が、法的に認められました。これで何が変わるのか、何ができるのか、具体的事例をみながら、協同労働について理解を広げたいと思います。 主催／にいがた協同ネット
リサーチコア 7F マルチメディアホール	**B 食支援でつながる他職種協働によるライフサポート　～いのちとこころを支えるゲートキーパー～** 【前半】①ドキュメンタリー『相対的貧困 ～扉の中のSOS～』放映 ②講演：テーマ『こどもの貧困とフードバンク』　フードバンクしばた副代表　土田雅穂 ③トークセッション：テーマ『子どもの未来応援プロジェクト』 【後半】①講演：テーマ『味方になりきるコミュニケーション』　新潟県ゲートキーパー協会理事長　長谷川淳子 ②トークセッション：テーマ『こども・若者の自殺予防』 主催／NPOさんじょう

現地訪問セッション

ものづくりの街を見てみよう!!

県央（燕、三条）のものづくりの歴史や技術の一端にふれることを目的に実際に街に出てみよう!!（街歩き見学コース＆一部体験あり）

C 燕コース
定員15名
燕市産業資料館（体験あり）
磨き屋一番館
玉川堂（鎚器）等（予定）
集合場所　地場産センター駐車場（予定）
主催／県央地区労福協

D 三条コース
定員15名
レジエ（チタンアクセサリー加工）
諏訪田製作所（爪切り他）等（予定）
集合場所　地場産センター駐車場（予定）
主催／県央地区労福協

E NPO団体訪問ツアー＆ワークショップ
定員20名
北三条駅前にある「まちなか交流広場ステージえんがわ」にて、NPO法人えんがわより地域コミュニティの取り組み事例をお話いただき、布バックに三条市のマンホール模様や名物などの印刷ワークショップを行います。また、近隣のNPO法人にいがた災害ボランティアネットワークの活動敷材備蓄場所の見学や、活動内容のお話とワークショップを行います。
集合場所　地場産センター駐車場（予定）
主催／NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク+NPO法人えんがわ

今後の日程

7月	13日（火）2021年度上越地区労福協総会（上越市：ホテルハイマート） 20日（火）中央労福協事務担当者会議（Web会議） 28日（水）第１回弥彦村支援調整会議(弥彦村) 29日（木）第67回新潟県総合生協総代会および第４回こくみん共済coop組合員代表者会議（新潟市：ANAクラウンプラザホテル） 第４回新潟市PS支援調整会議（勤労福祉会館）
8月	23日（月）第29回新潟県退職者連合定期総会（万代シルバーホテル） 24日（火）第135回県労福協理事会（勤労福祉会館） 25日（水）地区労福協事務局長会議（勤労福祉会館） 26日（木）長岡地区退職者連合役員会（長岡市：連合中越事務所） 第５回新潟市PS支援調整会議（勤労福祉会館）
9月	6日（月）～7日（火）東部ブロック労福協 2021年度ライフサポート事業経験交流　（山梨県） 18日（土）2021にいがたワーク&ライフフォーラムin県央（三条市：地場産業振興センター） 29日（水）～30日（木）地方労福協会議（未定） 30日（木）第６回新潟市PS支援調整会議（勤労福祉会館）

編集後記

❖第42回県労福協定時総会が、6月18日に開催され、92名の会員の皆さんから参加頂いた。（密を避け各テーブル1名の席とした。）❖総会のメインは、地区労福協の活性化（事務局長の配置・この間の連合地域協議会事務局長との兼務の解消）とライフサポート事業の核をなした電話相談受付場所の一元化（10月1日から、長岡地区労福協内に「新潟県ライフサポートセンター（電話相談）」を開設することとした。❖労福協に与えられた課題は多い。当日は、事業計画の補強意見が3名の代議員からあった。①消費生活ネットの関連で、適格消費者団体の取り組み対する支援要請、②フードバンクの取り組み対する支援要請、③労働者協同組合法の実行に向けた周知活動や取り組み強化の要請。❖総会後の講演会で講師の与良正男氏（毎日新聞社：専門編集委員）から、現在の権力者の国会における答弁、①ご飯論法（質問が今日朝食（ごはん）を取りましたか、回答：食べていない（パンは食べたが）、②ヤギさん答弁（質問を読まずに食べる。回答にならない）このような実態を周りの方とお話し（政治の話題）するべきで、新しい公共を見直すべき時である、と鋭い指摘があった。❖今総会をもって、東條事務局長が退任することとなった。筆者が4年前に現職に就任して以降大変お世話になった。金融機関出身の方であり、まじめで実直な方であった。❖総会の中で、筆者の暴走を止めることが主たる任務であったと、M理事長が説明した。今後、仮に暴走しそうになったら適切なるご指摘、ご助言、ご指導、ご鞭撻を切に希望する。本当に5年間ご苦労様でした。

（新光町のカンペイ）

新潟ろうきん福祉財団
「県民・勤労者の福祉向上に関する事業」

今年は、県央で開催されます！

事前申込み
参加無料

2021 にいがた
ワーク&ライフフォーラム in県央

2021年9月18日(土)　開会10:15～　会場　燕三条地場産業振興センター

※詳細は、「新潟ろうきん福祉財団」ホームページ等でご案内いたします。
みなさまの参加をお待ちしております。

公益財団法人 新潟ろうきん福祉財団　URL https://www.zaidan-hukushi.or.jp